

《音楽の捧げもの》誕生物語

J. S. バッハ：音楽の捧げもの BWV 1079

Johann Sebastian Bach: Musikalisches Opfer, BWV 1079



菅きよみ
フラウト・トラヴェルソ

戸田薫
バロック・ヴァイオリン

森川麻子
ヴィオラ・ダ・ガンバ

大塚直哉 レクチャー！ コンサート

in
埼玉会館

出演：大塚直哉

ポジティブ・オルガン、チェンバロ、お話



Naoya Otsuka Lecture Concert in Saitama Hall

2027

2.7 (日)

14:00開演

(13:20開場)

埼玉会館 小ホール

Saitama Hall, Small Hall (JR「浦和」駅より徒歩6分)

チケット取り扱い・お問い合わせ

全席指定(税込) 一般 ¥3,000 U-25 ¥1,500

SAFチケットセンター

0570-064-939 *一部IP電話からはご利用いただけません。

(彩の国さいたま芸術劇場休館日を除く10:00~18:00)

窓口
販売

埼玉会館(休館日を除く10:00~18:00)

彩の国さいたま芸術劇場(休館日を除く10:00~18:00)

WEB

SAFオンラインチケット

<https://saf.or.jp/t/>

右のQRコードよりアクセスください。



*U-25は公演当日25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。*営利目的の転売を禁止します。*やむを得ず公演内容等を変更することがございますのでご了承ください。*未就学児の入場はご遠慮ください。0歳6か月以上の未就学児に対しての託児サービス有。

◆一般発売 7月4日[土]

◆メンバーズ優先発売 6月27日[土]

主催=公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 後援=一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

助成=文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

文芸春秋 独立行政法人日本芸術文化振興会



バロック時代の鍵盤楽器の奏者として第一線で活躍する大塚直哉が、J. S. バッハの作品にさまざまな角度、観点からアプローチしてきた「大塚直哉レクチャー・コンサート」。2027年2月公演は、埼玉会館 小ホールで、バッハ晩年の傑作《音楽の捧げもの》をお届けいたします。このシリーズではお馴染みのポジティブ・オルガン(小型パイプオルガン)とチェンバロに加え、フラウト・トラヴェルソ(バロック・フルート)、バロック・ヴァイオリン、中低音を受け持つ弦楽器ヴィオラ・ダ・ガンバ(「脚のヴィオラ」の意)といった古楽器が登場。名手たちのアンサンブルをじっくりとお楽しみください。そしてレクチャーでは、自らも音楽家であったフリードリヒ大王が示したテーマに基づいてバッハが作曲したという、この作品の誕生にまつわる物語を紐解きます。

いにしえ いざな
古の楽器の音色に誘われ、バッハを深掘りする時間をどうぞ一緒に。

大塚直哉レクチャー・コンサート in 埼玉会館 《音楽の捧げもの》誕生物語



大塚直哉(オルガン、チェンバロ)

Naoya Otsuka — organ & cembalo

東京藝術大学大学院チェンバロ専攻、アムステルダム音楽院チェンバロ科およびオルガン科修了。アンサンブル・コレディエ、バッハ・コレギウム・ジャパンなどのアンサンブルにおける通奏低音奏者として、またチェンバロ、オルガン、クラヴィコードのソリストとして活躍。また、こうした古い時代の鍵盤楽器に初めて触れる人のためのワークショップを全国各地で行なうなど、後進の育成とバロック音楽の普及にも力を注いでいる。現在、東京藝術大学教授、国立音楽大学非常勤講師、彩の国さいたま芸術劇場、宮崎県立芸術劇場のオルガン講座講師、オルガン事業アドバイザーを務める。アンサンブル・コレディエ音楽監督、NHK-FM「古楽の楽しみ」案内役として出演中。
公式HP <http://utremi.na.coocan.jp/>

©横田敦史

Naoya Otsuka Lecture Concert in Saitama Hall

菅きよみ(フラウト・トラヴェルソ)

Kiyomi Suga — flauto traverso

10才よりリコーダーとフルートを故若林正史氏に師事。16才でバロック・フルートに転向し、有田正広、バルトルド・クイケン、マルク・アンタイ等の各氏に師事。桐朋学園大学とブリュッセル王立音楽院を卒業。1999年ブルージュ国際古楽コンクールにて第3位入賞。アニメ・エテルナ、ラ・ブティット・バンド等のメンバーとして欧州各地で演奏。2007年に帰国し、現在バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ、ルネサンスフルート・コンソート「ソフィオ・アルモニコ」等のメンバーとして活動。2023年、山梨・甲府古楽コンクール審査員。2024年発売CD「J.S. バッハ: 4つのフルート・ソナタ」朝日新聞推薦盤、ミュージック・スクール「ダ・カーポ」講師。



戸田 薫(バロック・ヴァイオリン)

Kaori Toda — baroque violin

東京藝術大学、デン・ハーグ王立音楽院卒業。ヴァイオリンを若林正伸、景山誠治、バロック・ヴァイオリンを若松夏美、シグスヴァルト・クイケン、エリザベス・ウォルフフィッシュの各氏に師事。バッハ・コレギウム・ジャパン、ラ・ブティット・バンドのヴァイオリン及びヴィオラ奏者を務めたほか、クラシカルプレイヤーズ東京ではコンサートミストレスを務めた。クイケンファミリー、W.V.ハウエ、J.v.インマーゼール、アンドレアス・ショルなど、多くのバイオニアたちとも共演を重ね、日本、ヨーロッパ各地で活躍。ヴァイオリンユニット「アニメコンコルディア」よりリリースしたヴァイオリンデュエットCDは、いずれも高い評価を得た。桐朋学園大学講師を経て、現在は東京藝術大学講師。



森川麻子(ヴィオラ・ダ・ガンバ)

Asako Morikawa — viola da gamba

大橋敏成氏にヴィオラ・ダ・ガンバの手ほどきを受ける。桐朋女子高等学校音楽科にてヴァイオリンを徳永二男氏に師事。同大学音楽学部古楽科に進み、ガンバ専攻第一期生として中野哲也氏に師事。卒業後、オランダのデン・ハーグ王立音楽大学にてW.クイケン氏に師事し、ソリスト・ディプロマを得て修了。ドイツ国立ブレーメン芸術音楽大学では、バロック・ヴァイオリンをT.アルバート氏に師事。後にイギリスへ移住。「FRETWORK」のメンバーに迎えられ、古楽及び現代音楽の演奏、録音を世界各地で行う。CD「Purcell Fantazias」は、2009年にグラモフォン賞受賞、イギリスの「Dartington International Summer School」「The Easter Early Music Course」その他各国で指導。英セント州に「Folkestone Early Music」を設立。2022年春に帰国。東京藝術大学非常勤講師。
公式HP <https://asakomorikawa.jimdofree.com/>



0歳6か月以上の未就学児に対して
託児のご予約を承ります。

株式会社明日香 Tel.0120-165-115
(予約受付 土・日・祝を除く10:00~17:00)

料金 | お子さま1人につき2,000円
締切 | 公演1週間前の17:00まで。
定員に達し次第、受付を終了します。
*インターネットでのお申込みも可能。
詳しくはホームページをご覧ください。



お問い合わせ | 彩の国さいたま芸術劇場
Tel.0570-064-939(休館日を除く10:00~18:00)

④ @Music_SAF f @saitamaartstheater
④ 彩の国さいたま芸術劇場

SAFメンバーズ 入会受付中

SAFメンバーズには素敵な特典がいっぱい!
埼玉県芸術文化振興財団の自主公演(彩の国さいたま芸術劇場・埼玉会館)にご利用いただけます。

特典

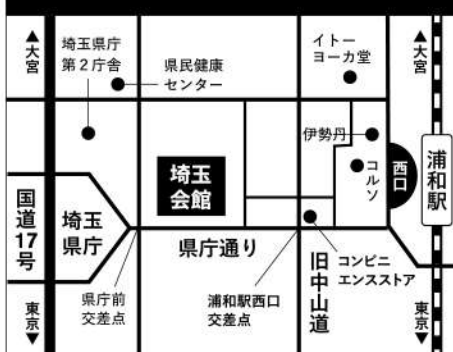
- メンバーズ料金(財団指定公演のチケット代の割引)
- メンバーズ先行予約(一般発売よりも先に人気公演のチケット発売)
- 公演情報満載の財団情報誌「埼玉アーツシアター通信」をお届けします。

お問い合わせ
SAFメンバーズ事務局
Tel.048-858-5507

ご入会はこちら



埼玉会館のご案内



*開場は開演の40分前を予定しています。

*やむを得ず公演内容等を変更することがございますのでご了承ください。

*未就学児の入場はご遠慮ください。

*駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

SAITAMA ARTS FOUNDATION

主催 | 公益財団法人 埼玉県芸術文化振興財団